幻の陶器の里

第2弾!中世・近世の陶器庄を巡る令和5年4月1日(土)

運がよければ 明石海峡大橋が 見えてきます!





陶荒田神社



とおきとおき工房



兒山家住宅

古代の陶邑は、須恵器の生産地としては徐々に衰亡しましたが、渡来系の行基集団による灌漑池建設により、「陶器上」という豊かな田園地帯に変貌していきました。「陶器」という名称を現代にまで受け継いでいる陶器庄には、古代の陶工の群集墳や、中世陶器城の城址、江戸時代の大庄屋・代官を務めた豪農の屋敷跡などが多く残っています。今回のウオークでは、陶器庄に残る歴史遺産を巡り、手作りの陶器工房の見学も予定しています。

桜を愛でながら陶器川や陶器庄の田園風景を楽しみ、天候に恵まれれば明石海峡の眺望もお楽しみいただけます。

陶器庄巡りコース .

泉北高速鉄道・深井駅⇒(南海バス)⇒上之バス停⇒陶荒田神社 ⇒ 兒山家住宅 ⇒ 月輪寺 ⇒ 北村古塁(陶器城跡)⇒ 御坊山古墳 ⇒西陶器地域会館(昼食) ⇒ とおきとおき工房 ⇒ 田園陣屋跡推定地 (約4km)⇒ 泉北高速鉄道・泉ヶ丘駅(約6km)

《参加費》 500円(バス代は個人負担) 《定 員》 20名(先着) ※田園陣屋跡(4km)からは泉ヶ丘駅行南海バスが利用可能

※集合 IO:00 泉北高速鉄道 深井駅 解散 I4:00 泉北高速鉄道 泉ヶ丘駅

【申込方法】

※電話、メールは、コース名と参加者の 氏名と携帯番号で、お申込みください。

※HP・公式 LINE は、申込フォームからお申込みできます。

